

## EPICWIN 5000CMKIIはこの様な場所でお使いいただけます。

### 図書館で

分厚い本や貴重な文献、取扱いの難しい書物も傷つけることなく、すばやくきれいにスキャンできます。

### 美術館や博物館で

絵画などの美術本や展示品の立体物もスキャン。色味の気になる原稿もカラーで美しく再現します。また、額入りの作品もそのままスキャンできます。

### 入力サービス会社や企業の資料室で

バインドされた大量の資料をばらすことなくスキャン。ページをめくるだけですばやくデータ化できます。

### 研究施設や医療機関で

模型や標本など精密な立体物も、高画質にスキャンできます。重く分厚い専門書も、上向きで快適にスキャン。

### EPICWIN 5000CMKIIの主な仕様

#### ■アプリケーション動作環境

OS	Windows 8.1 (32bit/64bit版)
CPU	Core i5 2.33GHz以上
メモリー	4GB以上
ビデオメモリー	256MB以上
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上(1280×1024ピクセルを推奨)
ハードディスク	1GB以上の空き
インターフェース	USB 2.0 High Speed

#### ■本体仕様

タイプ	原稿上向きデスクトップスキャナー
光源	蛍光灯 18W×2
イメージセンサー	CCD
階調	カラー24bit/グレー8bit/モノクロ2値
原稿サイズ	最大A3(420mm×297mm)
原稿厚さ	最大厚さ:A4片ページ100mm/A3見開き50mm
読み取りサイズ	見開き:A3, A4, A5, B4, B5 片ページ:A4, A5, A6, B5, B6
インターフェース	USB 2.0
電源	AC100V 50/60Hz
最大消費電力	100W以下
大きさ(幅×奥×高さ)	674×614×827mm
質量	36kg
付加機能	原稿曲がり補正、文字縮み補正、左右分割スキャン、とし部影消去、枠消し、センタリング、指消し補正

#### ■寸法図(単位:mm)

### 安全にお使いいただくために

●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。●表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電するおそれがあります。●水気、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。

※KONICA MINOLTA、シンボルマーク、Giving Shape to Ideasはコニカミノルタ株式会社の登録商標または商標です。※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。※その他のブランド名および製品名は各社の登録商標または商標です。※製品の仕様・外観・価格が都合により予告なしに変更する場合があります。※本紙掲載の商品の色調は印刷のため実物と異なる場合があります。※本紙掲載の価格には消費税は含まれておりませんので、ご購入の際は別途申し受けます。※本体価格には、消耗品類、その他関連商品は含まれていません。※保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、本体の製造中止後7年間です。※このカタログに記載されている商品は国内仕様のため海外では使用できません。

コニカミノルタ情報機器事業の生産事業所およびその生産関係会社の全てにおいてISO14001を取得しています。また、国内販売会社の全拠点でも認証を取得しています。

#### 国内総販売元

**コニカミノルタ ジャパン株式会社**  
〒105-0023 東京都港区芝浦 1-1-1

#### 製造元

**コニカミノルタ株式会社**

お客様相談室 **0120-805039**

受付時間は土、日、祝日を除く9:00～12:00、13:00～17:00でお受けします。

おことわり 確認のためお問い合わせ内容を録音させていただいております。ご了承ください。  
消耗品・修理・保守・サービスに関するお問い合わせは、ご購入いただいた当社販売店へご連絡ください。

製品についての詳しい情報は、インターネットでご覧いただけます。 <http://konicaminolta.jp>

#### ■システム標準価格(税別)

マルチスキャンシステム EPICWIN 5000CMKII …… **1,950,000円**  
スキャナー本体(PS5000CMKII)+ソフトウェア(EPDAX)

#### ■本体標準商品/パッケージ(同梱物)

- PS5000CMKII本体、電源コード、USBケーブル、セットアップ治具セット、お客様登録書
- EPDAXアプリケーションソフトCD、ユーザーマニュアル(PDF)、ユーザー登録カード

※本システムは、スキャナー本体とソフトウェア部はセットでの販売を基本とし、スキャナー本体(ソフト除く)の単品販売は致しておりません。

#### ■オプション標準価格(税別)

原稿ガラス押えキット(MKII用) ……	<b>280,000円</b>
ハンドスイッチ(MKII用)* ……	<b>20,000円</b>
フットスイッチ* ……	<b>20,000円</b>

※ハンド・フットスイッチのスイッチ動作は、左右のプレビュー用のスキャンスイッチになりますのでスイッチは2つご用意ください。

#### フルカラー・フェイスアップブックコピーシステム

### BookPro 5000CMKII

フルカラーブックスキャナーとカラー複合機をパッケージし、タッチパネル操作でブック原稿を上向きのまま簡単にコピーできます。

カラー複合機 対応機種 bizhub C360i/C300i/C250i

\*複合機は最小構成になります。  
\*写真はC360iセットモデル。液晶タッチパネルは別途購入が必要です。

#### デジタルマイクロリーダープリンター&スキャナーシステム

### Legend Viewer LV7100(A3タイプ)

### Legend Viewer LV6100(A4タイプ)

高解像度600dpi、高速A3プリント、PCへのシステム拡張性。  
多彩なデジタル機能を搭載した、  
省スペース型のデジタルリーダープリンター&スキャナー。

#### 標準価格(税別)

- Legend Viewer LV7100(本体のみ) …… 1,637,000円
- Legend Viewer LV6100(本体のみ) …… 920,000円

\*写真はLegend Viewer LV7100です。

お問い合わせは、当社へ。

KONICA MINOLTA

# EPICWIN 5000CMKII

フルカラー・フェイスアップスキャナーシステム

ブック原稿や立体物のスキャンからデータ編集までスマートに  
**A3対応フルカラー・フェイスアップスキャナーシステム**

Giving Shape to Ideas

本紙の記載内容は2020年11月現在のものです。 9251-0502-80 2011T



# シンプルな原稿上向きセット方式と多彩な画像編集機能で原稿に、使う人に優しいスキャニングを。

EPICWIN 5000CMKIIは、原稿を上向きにしたままスキャンし、画像の編集から配信まで一連のスキャン作業を効率化するシステムです。取扱いの難しい貴重な文献や分厚く重たい書籍も上向きセットで、原稿を傷めることなく、裏返す手間を省いてスキャンできます。取り込んだ画像の編集機能も搭載し、難しい操作を必要とせず配信まで行えます。原稿への負荷を配慮しながら、使う人にも優しいスキャニング環境を構築できます。



## フェイスアップスキャナーとは？



Before

### 通常のスキャナーの場合

原稿を持ち上げて下向きにセット。複数ページをスキャンする場合には、その都度セットしなければなりません。ページ数が多く重たい書籍などは、時間も掛かり大変な作業となります。

### EPICWINの場合

EPICWINは原稿を上向きにセット。複数ページをスキャンする場合にも原稿を持ち上げる必要なく、ページをめくるだけで次々とスキャンできるので、作業効率が大幅に向上します。



After

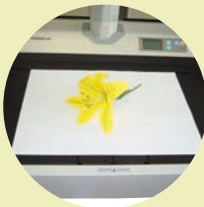
### メリット1 本を傷めなくてスキャン

上向きセットにより原稿を押さえる必要がなく、無理な荷重がかからないため原稿の破損防止につながります。光源には蛍光灯を使用し、原稿の劣化を低減する工夫を施しています。



### メリット2 立体物もスキャン可能

通常のスキャナーでは難しい立体物のスキャンも、EPICWINなら原稿台上に載せてそのままスキャンできます。デジカメ等での撮影に比べても、ブレが発生することなく、最適な照明で美しくデータ化できます。



※立体物については原稿台上がフラットな状態で5cmの高さまで読み取りが可能です。

## スキャナー [PS5000CMKII] Scanner



### フルカラースキャニング

フルカラースキャニングに対応。美術本から貴重な文献、さらには遺跡の発掘品など、色鮮やかに取り込みできます。データ化することで、劣化のない美しい状態のまま保存できます。

### 最大600dpiの高解像度

200/240/300/360/400/600dpiで取り込み可能。原稿や目的に合わせて解像度を選択できます。また、光学解像度は360dpiに、CCDセンサーは1,054万画素へと大幅に向上。精密な標本や模型もクリアな画質で取り込みます。

### ブック補正機能

ブック原稿特有の湾曲やとじ部の文字組みなどを自動で補正するほか、とじ部影除去や枠消し、指消し機能等のデジタル補正機能を搭載。さまざまな原稿を自動的に美しく再現します。



通常の取込み画像

ブック補正処理後の画像

### オプション装着で、さらに快適なスキャン作業を。

#### ■ ハンドスイッチ・フットスイッチ

指または足でスイッチを押すとスキャンを開始でき、作業効率が大きく向上します。また、体の不自由な方にもお使いいただけます。

#### ■ 原稿ガラス押え

指で押さえることのことでない原稿に使用します。特殊なヒンジにより、重さを感じることなく開閉できます。

※写真はオプションの原稿ガラス押えキットを装着した状態です。

### 左右分割可動式原稿台を採用

原稿台は左右分割可動式。原稿台の左右及び中央部が上下にスライドするため、分厚い書籍をどのページで開いても、左右のページがフラットになるようにセットできます。

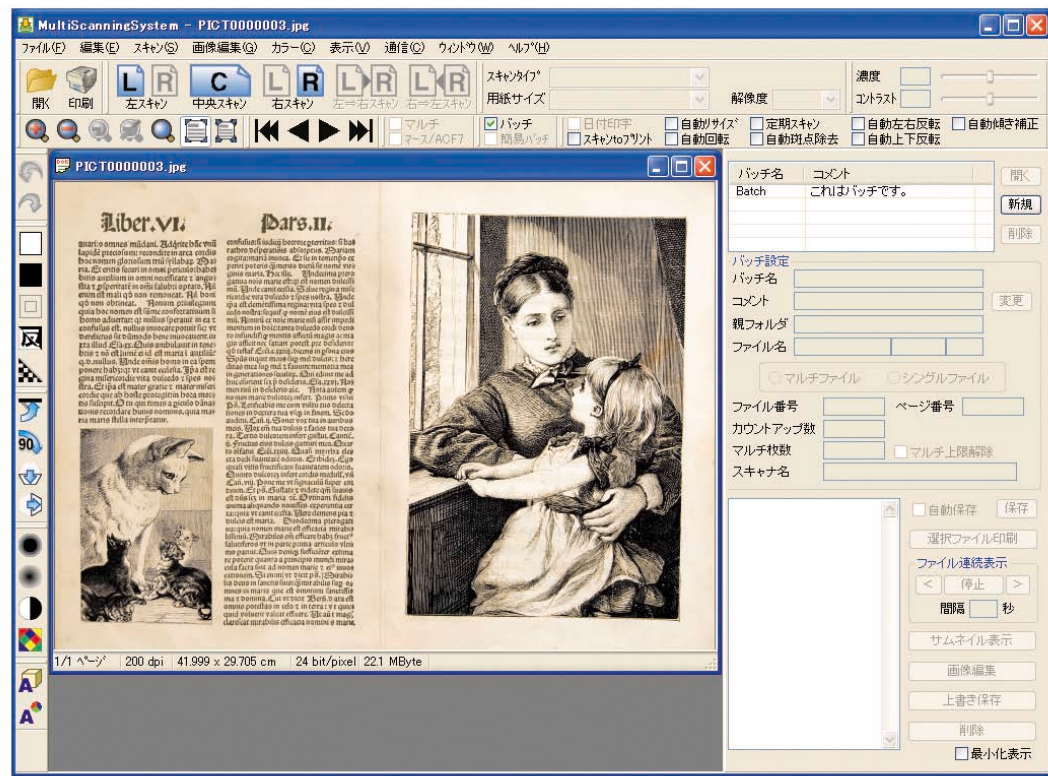


#### ■ブック補正機能

【湾曲補正※】	
・行曲がり補正	とじ部付近のたわみによって起こる、文字の歪みや行の傾きを補正します。
・文字圧縮補正	とじ部付近の湾曲による文字の圧縮を、自動で調整し文字のつぶれを防ぎます。
【とじ部影除去】	本のとじ部に発生する影を自動で除去します。
【センタリング】	画像が中心にくるように自動で位置補正します。
【指消し】	原稿両端を押さえている指を検知し、指部分のみを自動でマスキングします。
【枠消し】	原稿サイズと画像範囲を読み取り、原稿範囲外の影などを自動でマスキングします。

※原稿台からとじ部の角度が50度を超えると正しく補正されません。また、一部の本によっては補正がかけられないものもあります。

## ソフトウェア [EPDAX] Software



### 使う人にやさしい操作性

大きく見やすいスキャンボタンや、拡大/縮小表示や画像編集機能など頻繁に使用する機能もボタンとして配置。パソコンに不慣れな方にも使いやすいインターフェイスで、安心して操作できます。

### 豊富な画像形式に対応

多くのファイルフォーマットに対応。用途に合わせて画像形式を選択し保存できます。スキャン画像をホームページや別のアプリケーションで使用するなど、データの二次活用が容易に行えます。

#### ■対応フォーマット

JPEG	JPEG2000
TIFF	BMP
GIF	PDF
PCX	CALS

### 多彩な画像編集/加工機能

スキャン時に編集を行う自動機能や、表現力を高める画像編集や画像エフェクトなど、多彩な編集/加工機能を用意。高度で本格的な画像処理を手軽に活用できます。

#### ■傾き補正機能

傾いてスキャンされた画像を自動で補正することができます。



#### ■アノテーション機能

直線、四角、矢印等の様々なアノテーションを画像に貼り付けることができます。

#### ■アノテーション機能(一例)

【分度器】	2本の直線で結ばれた頂点の角度を自動的に計測します。
【ルーラ】	マウスでクリックした2点間の距離を測ります。

#### ■斑点除去機能(2値画像のみ)

スキャン画像にあるゴミのような斑点を自動で消去します。



#### ■各種画像エフェクト機能

表示画像に様々な効果を与える本格的なフィルタが使用できます。

#### ■画像エフェクト機能(一例)

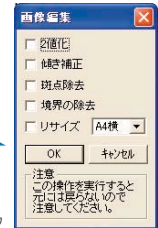
【シャープネス】	エッジに強調をつけます。
【ボスタライズ】	色数を減らし平板な画像にします。
【エンボス】	形押ししたような効果を与えます。
【メディアン】	ノイズ除去の効果を与えます。

### バッチ機能

バッチ機能を使用すると、スキャンボタンを押すだけで保存場所やファイル名規則、保存形式などあらかじめ設定したルールに沿って画像を自動で保存できます。多ページにわたってのスキャン業務も、手間を軽減し効率よく作業できます。

バッチ処理にて保存したファイルに一括で、傾き補正や斑点除去などの画像編集を行うことができます。

画像編集ウィンドウ



### ファイル送受信機能

FTP送受信機能やメール送信機能を搭載。離れた場所にあるPCにも専用アプリケーションを使用せず、すばやくスキャン画像を送信できます。

#### ■FTP送受信機能

FTPを利用し、データーを送受信できます。容量の大きいデーターの送受信や、多人数でのファイル共有する場合に便利です。

※FTP送受信機能は、ネットワークの環境やファイアーウォールの設定により送受信できない場合があります。

#### ■メール送信機能

スキャン画像をEメールに添付し、ファイルを送信できます。通常のメールソフトを介さずに、同様の操作で直接送ることができます。

※メール送信機能は、Eメールで送る環境が必要です。